

# 教会はキリストのからだであり、いっさいのものをいっさいのものによって満たす方の満ちておられるところです。

エペソ人への手紙一章二三節

## 2016(28)年 週 報

生き生き人生

7月24日

「御霊によって歩みなさい」

第三聖日

第3464号

聖  
言

私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。ガラテヤ5：16

⑫ 主の弟子となる⑫  
第二課 バプテスマ——次のステップ  
バプテスマは、三段階の内の二番目です。バプテスマとは正確には何でしょうか。新約にが最初に書かれたのはギリシャ語でしたが、そのギリシャではこの言葉は文字通りには「没入させる、浸す」という意味です。バプテスマとは、人を水の中に沈める行為です。これは象徴的行為でした。バプテスマは、師に従う者となること、師の教えに従う者となることの象徴です。もう一つは、新しい生き方、新しい人間の仲間入りをすることの象徴です。たとえば、異邦人がユダヤ教に改宗した場合、バプテスマを受けました。イエスの弟子となるという行為には、イエスによって命じられているように、信じ、バプテスマを受け、教えを受けることが含まれます。初代教会はそのようにしていました。エチオピアの宦官（使徒八ノ三四〜四〇）、コリネリオの一族（使徒一〇ノ三四〜四八）、ピリピの看守の一家（使徒一六ノ三一〜三四）はその最たる例です。バプテスマは二つの事象徴しました。一つは、バプテスマを受けた者は、公にイエス・キリストとその教えとに一体とされたこと認められました。確かに信じたことの象徴でした。水の中に沈められ、再び水から引き上げられることは、キリストの死と葬り、復活を表しました。バプテスマは受けた者は、新しいいのちへと復活させられたのです。二つ目は新しい共同体の仲間入りをすることの象徴でした。バプテスマを受けて水から上がり、待っていた仲間と抱き合う時、新しい家族の一員とされました（CIBTE主の弟子より）

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一六年七月一〇日午前一〇時 礼拝 山本 稔 牧師

「妻への勧め」

教会がキリストに従うように、妻も、すべてのことにおいて夫に従うべきです。」(エペソ五ノ二四)

**祈り** 神様、あなたは、結婚したこともなく、子供も育てたこともない私に、社会で一番難しい、偉大な事業である夫婦について語るように導いておられます。パウロとシラスが投獄で死刑を待つ中にも、賛美と祈りをもって死を恐れませんでした。私にも彼らのように、私にもどんな時にも御言葉を語る喜びに満たしてください。愛する兄弟に御言葉を通して、逆境の中にも御言葉を与えられ、キリストによる生きる喜びを与えてください。

世の中で一番やりがいのある仕事はなんでしょうか。今日は参議院選挙の投票日です。政治家か、オリンピックの金メダル候補内村選手、日米通産三千本間近の一郎選手、宇宙ステーションの日本人宇宙飛行士大西さん、ダツカでバングラのインフラのためにテロで倒れた山田さんと他の6人の方々、はたまた癌をやっつけて患者の命を救う医師か、悪徳金融業者から庶民を守る弁護しか。それ以上にやりがいのあるのは、でき不出来はありませんけれど、こうして、講壇からかみ様の御言葉を語らせていただき、神様によって、罪が赦され、過去の失敗が綺麗さっぱりと解決され、今から永遠の生命を持ち、いつ神様の前にたつても恐れのないようにされることを証しすることでありませう。こんな、つまらないわたしにその使命を与えられたことを感謝しています。

一、すべての面で夫に仕える

仕えるとは軍隊用語が使われており、絶対服従のことです。戦争していて、上官の命令に従えないと、部隊が混乱して敵に滅ばされるからです。生命にかかわることだから、仕えることは

重要なことです。そこに、間違ったことでわかっていてもしたがるのか。ということもありましょう。それで北米のメノナイトという教派は徴兵拒否をするかわりに、国のためにボランティア活動をして、兵役を良心的に拒否しています。

二、二千年前のギリシャ文化のエペソ

二千年前のギリシャ文化のエペソでは家族の中では常識として夫に仕えるということ、子どもが親にしたがい、どれいが主人に従う事を言われていた。これは社会の秩序を保つために不可欠なことです。いや、戦争に明け暮れる当時の世界が平和を維持するのにはなくてはならないことが、仕えるということをもつて学習していたのです。

三、現代社会で仕える

しかしクリスチャンであっても仕えるということに困難をおぼえています。二千年前ならそれで良かったかもしれないけど、夫の妻の虐待、親の子への虐待、反対に老人への虐待、ブラック企業と呼ばれる虐待、社会的問題になっているのに、それでも仕えなければならぬのか。しかし、今日、学んでいる仕えるとは妻が夫に対しての勧めです。妻が夫に仕えなければ、軍隊で上官に部下がつかえなければならぬのは生命の危機に瀕することなのです。いったん結婚したなら、妻が夫に従がわなければならないのです。

聖書では妻と夫は一つの体であるといわれています。それだから、仕えられないことは、すなわち離婚は体が切断されることです。両者にとつては仕えないことはリスクが非常に高まる講堂なのです。

四、教会がキリストに従うように

教会がキリストに従うように、です。仕えるといっても、あんな気難しい、顔も見たくない主人に仕えたくない。模範を知ることです。仕える、従うということはこういうことなのだとか

かる模範が必要です。

## 五、旧約と新約の夫と妻の関係

旧約のホセアに姦淫の女をめぐり、姦淫の子を引き取れとてと神様は預言者ホセアに命じました。これは神様がイスラエルを妻として愛しているのですが、偶像ばかりを拝んでいるイスラエルの民に神の愛を知らそうとしてそうされたのです。新約には教会はクリスチャンはクリストを花婿として愛するお方として仕えてきました。そのようにクリストを愛するように、主人を愛するのです。イエス様なら愛せるが、主人は愛せないかもわかりません。絶対いやかもわかりません。主人に仕えるなら死んだほうがましだと思いかもわかりません。これ以上辛抱をしていたら、主人はずにのつて余計に暴力を振るい命にかかわる。かもしれません。

六、教会がクリストを愛したようにとは教会ばかりをみるのではなく、この教会になされた、クリストの愛を見る

教会がクリストを愛したようにとは教会ばかりをみるのではなく、この教会になされた、クリストの愛を見る事は大切です。ヨハネ13にはクリストが弟子たちの足を洗われました。本来足を洗うのは奴隷の仕事です。一番低い奴隷がするので。それをクリストが率先して行われました。それをおえらえると、ゲツセマネの園でお祈りに行き、そこで、裏切った弟子のユダに案内された祭司や兵士によって捕らえられ、十字架にかけられ死んだのです。このクリストの十字架にも従われたことにより、私の赦されない、拭い去れない罪をもクリストが十字架の上で焼き尽くされ、裁きを受けてくださり、全く、綺麗さっぱりと拭い去ってくださったただけでなく、罪の根も取り去ってくださり、きよきものとしてくださったのです。これをみるとき、絶対主人に仕えられない、従えない、赦せない、私の為にキリストは死んでくださったことに感謝できるのです。主人を赦せな

い。愛せないということがたとえようもないクリストの愛のごさに圧倒されるのです。では聖歌54番を賛美しましょう。七、極論するなら

ピリ2・6, 7 「クリストは、神の御姿であられる方なのに、神のあり方を捨てることができなしいとは考えないで、ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられたのです。

極論するなら、神のあり方を捨てて、仕える者となられたクリストの愛を体験するとき、どんないやな人間にもクリストの愛をもって仕えることができるのです。これは永遠の課題であり、常に追い求めていくことであり、クリストの苦しみを味わうごとに仕えるということを経験できるのです。それにより夫婦が建設され、クリストと教会が建て上げられるのです。

二〇一六年七月一三日午後七時 祈祷会 山本牧師

「王位争奪戦」(ダニエル連講第二七回)

「これら二人の王は、互いに悪意を抱きながら一つの食卓を囲み、虚言を語り合う。しかし、何事も成功しない。まだ終りの時ではないからである。」(ダニエル一ノ二七)

ギリシヤのアレキサンダーが戦地で死んだ後四人の将軍が領土を分割した。南の王とはエジプトのプトレマイオス、北の王とはシリヤのアンティオコスである。北の南の間にあったユダヤ、エルサレムは両方の国から注目されていた。特に北の王アンレオコス・エピファネス四世はエルサレム神殿に巧言で近づき、いかにも味方であるかのように信用させて安心させたのち、神殿で偶像礼拝をささげるのみならず、偶像礼拝を拒否するものを弾圧しました。